

<設問1> 研修評価

(単位:人)

設問	回答数	項目	1低い	2	3適度	4	5高い	平均点
1	12名	1 研修の内容に対する満足度					12	100%
		2 研修時間					12	100%
		3 時間配分					12	97%
2	12名	1 研修の内容に対する満足度					12	100%
		2 研修時間					12	100%
		3 時間配分				2	10	97%
3	11名	1 研修の内容に対する満足度			1	1	9	95%
		2 研修時間				1	10	98%
		3 時間配分			1	1	9	95%
4	11名	1 研修の内容に対する満足度				2	9	96%
		2 研修時間					11	100%
		3 時間配分					11	100%
5	10名	1 研修の内容に対する満足度				1	9	98%
		2 研修時間					10	100%
		3 時間配分					10	100%
6	11名	1 研修の内容に対する満足度				1	10	90%
		2 研修時間					11	100%
		3 時間配分				1	10	90%
7	11名	1 研修の内容に対する満足度					11	100%
		2 研修時間					11	100%
		3 時間配分					11	100%
8	11名	1 研修の内容に対する満足度					11	100%
		2 研修時間					11	100%
		3 時間配分					11	100%
9	7名	1 研修の内容に対する満足度					7	92%
		2 研修時間					7	88%
		3 時間配分					7	92%
10	11名	1 研修の内容に対する満足度					11	92%
		2 研修時間			1		10	88%
		3 時間配分					11	92%

## ●コメント

2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他者からもらったフィードバックで、今まで自分本位に考えていたが、下の人の気持ちを教えてもらった。</li> <li>・今まで部下をやる気にさせるようなことを中々言えていなかったと思った</li> <li>・セルフコーチングの本がほしいです。</li> <li>・先生の著作を読んでみたいです。</li> <li>・自分の考えをメンバーにどう伝えればよいか(方法)がわかった。・グループメンバーからのフィードバックを受け、少し自信がついた。</li> <li>・本で行った傾向分析のチェックを自分の課のメンバーにも実施したいと考えました。その際、1回目は現状の自分を、2回目はなりたい自分を考えて項目を入れてもらい、それぞれのイメージする目標の自身の姿を見てみたいです。</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2時間があっという間だった</li> <li>・まず体験させてから説明してくれるので、理解納得しやすい</li> <li>・他者とのコミュニケーションに大事なものは相手を理解しようとする気持ち、そこに現れる非言語の部分ということはわかっていたつもりでしたが、改めて話されると意識が低いまま行動しているときがあり、はっとさせられました。</li> </ul>
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職場でのコミュニケーションが少し改善されているのを感じています。</li> <li>・言葉だけで相手を理解するのではなく、それ以外のものでコミュニケーションをとる、理解するのがポイントとなることが体感できました。</li> <li>・実際に他の参加者と話しをすることで、話しを真剣に聞いているという態度や雰囲気を作り出すことで、より話しくなり、親近感がわくということがはっきりと理解できた。</li> </ul>
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己表現は苦手なので、「苦手」と思う固定概念をまず打破することが必要と気づきました。</li> <li>・ネガティブな固定概念が可能性をつぶしてしまい、行動原理となってしまう。変えるポイントがわかった気がしません。</li> </ul>
6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ロールプレイでシナリオを考えていると、直面している問題の解決法が見えた。相手ではなく自分が変わるべきだと感じた。</li> </ul>
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今回の研修の中で、自分の行動に対して自信がなかったことを肯定されたことがよかったです。</li> <li>・リフレームすることで夜勤シフトのストレスから解放されるかもしれないと思えました。</li> <li>・1人ひとりのストレスを感じるポイントが違う。大事なのは相手を理解し、相手に気付かせるという部分。自分のストレスコントロールはもとより、部下に感情のコントロールがうまくできず悩んでいる者がいるので、本日の内容を活かしていきたいです。</li> </ul>
8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義の中で発表しましたが、ここのヶ月自分が実践したこと、他のメンバーが実践したことを比較し、目的や意識の持ち方に誤りがあったことに気付けたから。</li> <li>・相手から見た自分に気付けることで、自分がやらなければならないことが分かった気がした。</li> </ul>
9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成果に焦点をあてた質問で、若手メンバーの将来について考えさせる方法を学べた</li> <li>・現場ですぐに応用できそうな内容が多かった。ぜひ使用して効果を試してみたい。</li> <li>・今回の講習で今までの1～8回までの内容が自分自身を高め、よいコミュニケーションを築くために、全て繋がっていることがわかりました。</li> <li>・人に良質な質問をすることは、自分自身にも必要な物や目的、信念を確認する時間になりました。目的を自分の言葉で口に出すこと、また相手から引き出すことは重要と感じました。</li> <li>・同じ内容でも人により理解の仕方が違うので、得たものを今後どう活かしていくのか、考えたことを聞けるのが自身も取り入れていけるので非常に有効になりました。</li> </ul>